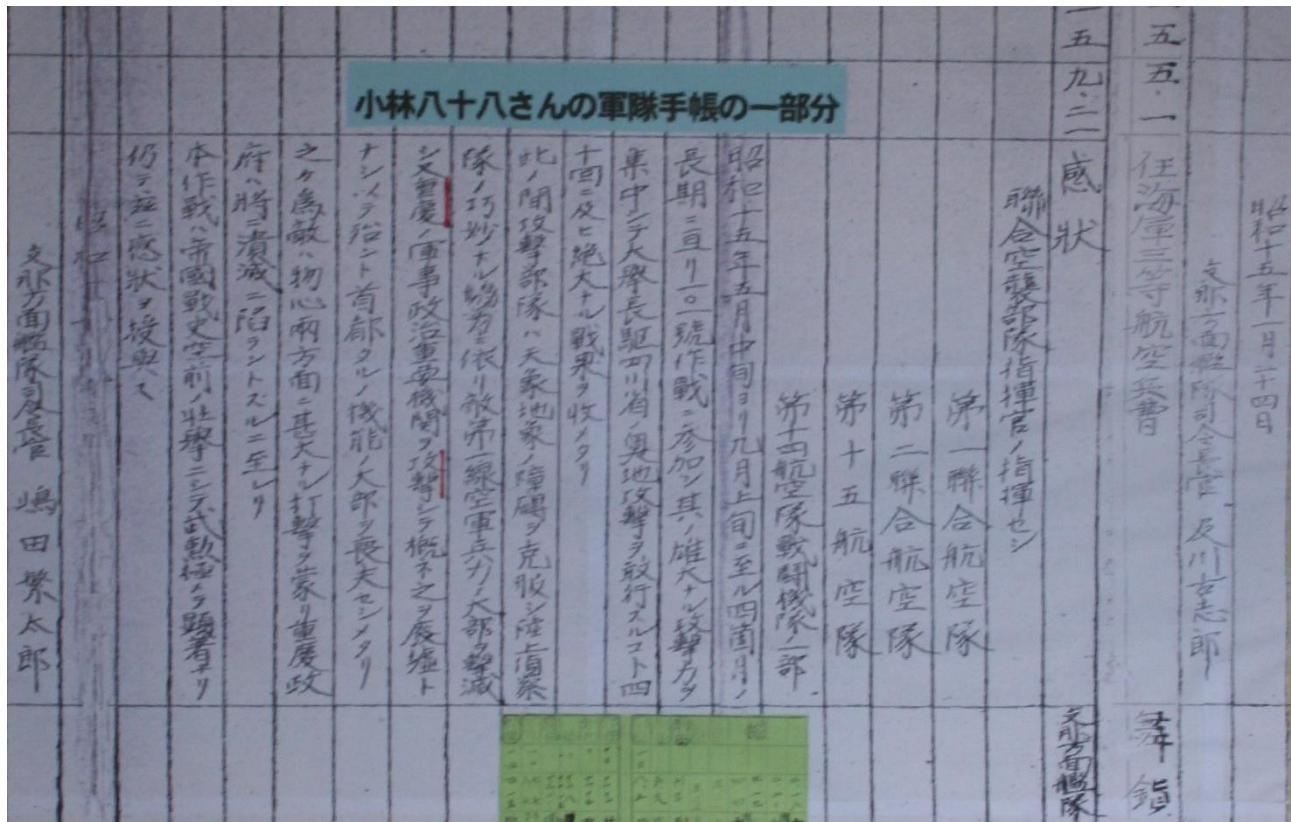


# 重慶を爆撃し 感謝状を貰った小林八十八さん

## 太平洋戦争開始前の攻撃これぞ侵略の証拠



赤線部分に着目

支那方面監視司令長官 鳴田繁太郎

行元齋遺稿

卷之十一

鳴田繁太郎

太平洋戦争開始の翌日(昭和16年1月2日の事)には、馬来沖海戦に従事してこなす。つまつマレー半島沖で戦ったところである。何んでもない遠くまで日本軍が行ったところのことは、侵略の証拠ではないでしょうか。

歷	履	元空	元空	官隸所屬名
一六	九一	支那方面總理及各長官、不倒、解一		
一六	不二五	佐正佐齊、南人不圃事、交之弱者、小畜健德、无往		
一六	丁未九	九五既孚惠心		
一六	九三	利幽人否、勿用取女、勿用		
一六	九二	利幽人否、利女貞、無攸利、女歸、吉		
一六	九一	馬于牛，駉，不 <sub>一</sub> ，往吉，東方朔、後赤		

高雄は台湾の地名  
馬公は台湾の地名  
神威は戦艦の名前  
海軍航空隊員の小林八十八さんは、中国、台湾、マレー沖と広範囲に侵略戦争の先兵として活躍したことになります。

これは小林ハナハ（西蒲原郡升鷗村）さんへの個人攻撃ではあります。昭和15年当時の日本政府の方針を明らかにしておきます。

履歷	特科	兵部
本籍地	新嘉坡	陞
新嘉坡	新嘉坡	陞
佐志第	二九八號	守府
新嘉坡	新嘉坡	長
新嘉坡	新嘉坡	曹整
新嘉坡	新嘉坡	舞鶴
新嘉坡	新嘉坡	小林八十八
新嘉坡	新嘉坡	正三
新嘉坡	新嘉坡	大正三年八月三十日
新嘉坡	新嘉坡	月